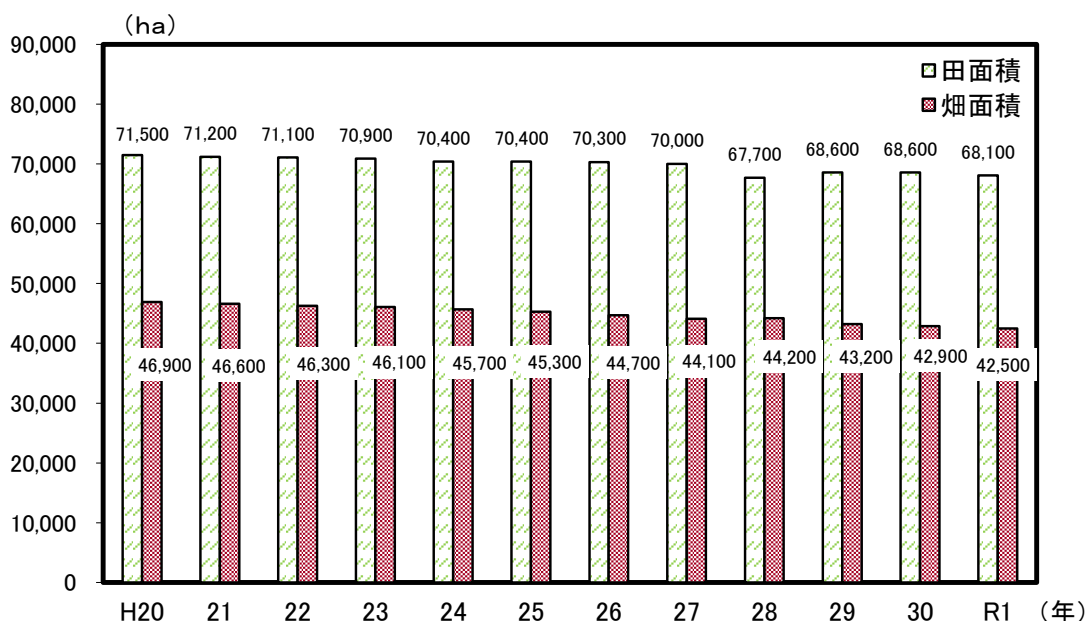


熊本県の耕地面積の推移



解 説

【概要】

令和元年の県内耕地面積は110,700haで、前年に比べ900ha減少した。これを田畑別にみると、田は500ha減少し68,100ha、畑は400ha減少し42,500haとなった。

なお、本県の耕地面積順位は全国13位で、前年と同順位であった。

○生産農業所得

生産農業所得とは、農業総産出額から物的経費（減価償却費及び間接税を含む。）を控除し、経常補助金を実額加算した額である。なお、物的経費は、農業経営費から雇用労賃、支払利子・地代等を控除したもの。

次式により算出

$$\text{生産農業所得} = \text{農業総産出額} \times \left(\frac{\text{農業粗収益（経常補助金を除く。）} - \text{物的経費}}{\text{農業粗収益（経常補助金を除く。）}} \right) + \text{経常補助金}$$

○耕地面積

農作物の栽培を目的とする土地で、けい畔を含み、田と畑を合わせた面積。

○水田率

耕地面積のうち、田が占める割合。

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2「生産農業所得統計」 農林水産省 *3、*4「耕地面積」 農林水産省	平成30年 令和元年7月15日	毎年 毎年